



さくら

心豊かに
かしこく
たくましく

砥用小
学校だより
R5. 1. 27
文責 河野



おいしい給食 ありがとうございます！

戦争が終わって、中断されていた給食が再開されたのは1947年12月24日のことです。この日東京都内の小学校でアジア救済公認団体の援助により、給食用物資の贈呈式が行われたことを記念し、12月24日が「学校給食記念日」と定められました。現在、この日は冬休みになるので1月24日を給食記念日としています。また、全国で1月24日～1月30日までを学校給食週間としています。



子供たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、学校給食は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい

- Q1, 日本で学校給食が始まったのは、いつでしょうか？
 - Q2, 日本で最初に給食が始まったのは、どこでしょうか？
 - Q3, 学校給食が始まった理由は、何でしょうか？
 - Q4, 日本の最初の給食は、どんなものだったのでしょうか？
 - Q5, 学校給食が再開して30年たった1976年（昭和51年）に給食のメニューに変化がありました。それは、何でしょうか？
 - Q6, 砥用小で給食に一番使われている野菜はなんのでしょうか？
- （正解は下欄）

食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。本校でも、この記念週間に先立ち、1月20日（金）の児童集会において、給食集会を開きました。集会はリモートでしたが、左のようなクイズ（解答；三択）が給食委員会から出され、給食の歴史や本校の給食の様子などを知る貴重な機会となりました。

また、1月23日（月）からは各学年、学級活動の時間において、砥用小中学校の栄養教諭 吉田はるみ先生に来ていただき、「食に関する指導」を行いました。主な授業内容は、以下のとおりです。

	授 業 内 容
1年	たべものとなかよくなるろう
2年	朝ごはんについて知ろう
3年	野菜のパワーを知ろう
4年	おやつのととり方について考えよう
5年	カルシウム博士になろう
6年	一食分の食事について考えよう



1月24日（火）の給食は、明治22年に給食が始まった頃のメニューを再現したものでした。日頃、本校の学校給食調理員の坂本ひろみ先生、田上真紀先生、福田百合子先生が、心を込めて工夫ある熱々の給食を作ってくださいしています。各学年からは、給食の先生方へ感謝のメッセージも送りました。



給食記念日メニュー

「いのちの学習」について 1/27(金)

先日、通知文等でお伝えしたように今回1月27日（金）の授業参観及びPTA教育講演会は中止としました。参観いただく予定であった「いのちの学習」については、学級通信や次回の学校だより、本校ホームページに学習の様子を掲載します。

- A 1, 1889年（明治22年）
- A 2, 山形県
- A 3, 学校に弁当を持ってこれない子どもたちがいたから
- A 4, おにぎりと焼き魚
- A 5, ご飯がでるようになった
- A 6, にんじん